

トークイベント

劇場で考える ～多文化共生～

参加者募集

2022.11.27日
14:00-15:30

久留米シティプラザ 中会議室
(久留米市六ツ門町 8-1 4F)



料金 無料 (要申込)
定員 30名 (先着順)

村川拓也
「Pamilya (パミリヤ)」
関連事業
プレレクチャー

久留米シティプラザでは、村川拓也「Pamilya (パミリヤ)」を12月に上演します。

「Pamilya」はフィリピンのタガログ語で「家族」という意味。「介護」「家族」「外国人労働者」といった、現代日本社会を象徴するような事柄をとらえた作品です。

上演に先駆けて、作品の背景にある事柄の1つ「多文化共生」をテーマにしたトークイベントを開催します。

前半ではゲストが取り組む久留米市近郊の事例をご紹介しますし、後半ではご来場されたみなさまのご質問を受けて、さらにテーマへの理解を深めます。

「多文化共生」をめぐる諸課題をいかに他人事ではなく自分事にしていくか、一緒に考えてみませんか？

公演情報

村川拓也
「Pamilya (パミリヤ)」

取材を重ね、ドキュメンタリー的手法で舞台作品を制作する村川拓也。本作では、フィリピンから来日し筑後地区の介護福祉施設に勤めていた介護士が、施設の日常を舞台上で再現します。現代社会に生きる誰もが無関係ではられない、支える/支えられること、その本質を問う作品です。

日時 | 2022年12月17日(土) 18:00開演、18日(日) 15:00開演
会場 | Cボックス

演出 | 村川拓也
出演 | ジェッサ・ジョイ・アルセナス
ドラマトウルク | 長津 結一郎

チケット発売日
10月15日(土) 10:00～



詳細は久留米シティプラザ WEB サイトをご覧ください →

〈主催〉久留米シティプラザ (久留米市)

〈助成〉令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



ゲスト

田中 優子 (外国人介護士育成・就労支援)

看護師・介護支援専門員・教員として約35年間、医療・福祉・教育の仕事に携わる。2009年より外国人介護士育成を中心に活動。現在は、介護福祉士養成校の講師、介護施設のEPA介護福祉士候補生の国家試験対策を担当。

田中 俊明 (リアルテクノロジー株式会社 代表取締役)

国立久留米工業高等専門学校卒業。三菱重工業等での勤務後、製造装置部品等の販売会社を設立。現在は、中国企業へのコンサルティングに従事。近年は外国人労働者に関心を持ち、フィリピンにおける介護士育成学校の整備等にも携わる。

進行

長津 結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

多様な関係性が生まれる芸術の場に伴走/伴奏する研究者。専門はアーツ・マネジメント、文化政策。著書に『舞台の上の障害者：境界から生まれる表現』(九州大学出版会、2018年)。

申込方法

以下の内容を記載して、メール・郵送のいずれかで、お問合せ先までお申込みください。

- パミリヤレクチャー 参加希望
- 氏名 (ふりがな)
- メールアドレス
- 住所
- 電話番号

締切
11.17木

※参加者の個人情報については、当事業のために使用し、その他の目的には使用しません。

お問合せ

久留米シティプラザ 事業制作課

〒830-0031 久留米市六ツ門町 8-1
E-mail : kcp-j@city.kurume.lg.jp
TEL : 0942-36-3000 (10:00～19:00 休館日を除く)

アクセス



バス : 「六ツ門・シティプラザ前」バス停下車
西鉄電車 : 西鉄久留米駅から路線バス5分、徒歩10分
JR : 久留米駅から路線バス10分、徒歩20分